



## 三島市

三島市のマンホールの絵柄は、市の花である「三島桜」です。三島桜は、国立遺伝学研究所の故竹中要博士が、昭和26年に行ったソメイヨシノの研究中に生まれた桜で、広く市民に知られ、昭和45年に市制30周年を記念して市の花として制定されました。花の咲く時季はソメイヨシノと同じで、花の見頃は例年4月の初旬です。三島桜は、三嶋大社の境内や、源兵衛川の遊歩道沿いに植栽されています。

三島桜のマンホールは、昭和63年から平成21年頃までの工事に使われ、市内各所に設置されています。